

# 竜王北小学校 学校関係者評価書(前期)

平成22年7月20日(火)

竜王北小学校学校関係者評価委員会作成

## 第1回 学校関係者評価委員会

実施日:平成22年7月20日(火)午後3時～

会場:竜王北小学校校長室

参加者:(学校関係者評価委員) 長田貞夫 長谷川浩三 大森元昭 浅利紀美子

宮田さとみ 小杉愛子 古谷恵 三輪絵理

(学校職員) 校長:古屋昭彦 教頭:秋山均 教務主任:半田智徳

### I 学校側から提案された内容

・学校長より学校教育目標、学校経営方針、本年度の指導重点の説明、さらに、通信票(あゆみ)の見方についての説明、および昨年度から2年間の市教育委員会の「言語活動の充実事業」の指定についての説明が行われた。

・次に、竜王北小学校の自己評価書の説明に入り、学校評価項目から全体評価・項目ごとの評価結果・まとめの順に細かい説明が行われた。

### II 協議された主な内容

- ・自己評価書の全体的な特徴。
- ・教師用アンケート結果及び児童用アンケート結果の昨年度との比較。
- ・自己評価書で肯定的な評価の項目及びこれからの課題について。
- ・地域や家庭での児童の生活実態と自己評価書との関係。

## 〈学校関係者評価書〉

### I 全体評価

年度初めの「学校経営の基本方針」に基づき、本年度の指導重点項目を設定し、その具現化を図る様々な取り組みが行われてきました。

(1)学習指導の充実と向上に努める。【知育】

・学習、生活規律の確立・時間の遵守・朝のおはようタイムの充実・1分間スピーチ等

(2)心の教育の充実に努める。【徳育】

・本物体験・協働による清掃等教育活動の推進・声かけ、あいさつ運動等

(3)健康・安全教育と体力の向上に努める。【体育】

・1校1実践の体力づくりの推進・縦割り遊びの充実・登下校時の安全対策と指導等

その他、今年度も、起案方式の継続、移行期間中の教育課程の編成と実施、報告・連絡・相談(さらには確認・提案)の徹底、カウンセラーや県教育センター、医療機関、サポートルームたんぽぽ等関係機関との連携強化など、様々な教育活動を行ってきたところが大いに評価される点である。

取り組みの結果、毎月、毎学期の成果と方向性や視点を明確にすることによって、「全職員の意志統一」が図られることとなり、多くの観点(項目)で肯定的な結果が得られ、大きな成果を上げることができたと言える。

## Ⅱ 項目ごとの評価結果(達成状況・改善策)

### ① 学校教育目標に関して・学校経営・学校運営について

PDCAサイクルにおいて、昨年度前期まで50%前後で推移していたAの肯定率が70%以上で定着していることは、各行事の実施にあたり、まず、起案段階で管理職や教務の指導、また、音楽部、体育部等各部での事前協議によって、取り組み内容の充実が図られているからであると理解され、大いに評価される。

### ② 学習指導・生徒指導について

A肯定率をみると「民主的で規律ある学級・学年・学校集団づくり」が89%、「個に配慮した授業」と「基礎・基本の定着を図る授業」がともに78%と高い数値となっている。これは、学習の習得や生活及び生徒指導等において、特別な支援を要する児童が各学級に存在することから、その子を含め、個の発達段階に応じた指導、TT指導や支援員との連携による個に応じたきめ細かな指導等の成果によるものでもある。児童のアンケートにおいても、「学校は楽しいですか」「先生はわかりやすく勉強を教えてくださいませんか」の肯定率が高いことからその成果が伺える。

### ③ 学校の特色について

項目の肯定率は、96~100%でAの評価も高い。「挨拶」「読書」「たてわり活動」「音楽広場」「体育の広場」「おはようタイム」の肯定率が着実に上がり安定してきたことは、本校の教育課程上、欠かすことのできない特色ある取り組みであることを表している。ノーチャイムに関しては、肯定率が低くなく、委員さんからも学年差が出やすく、難しいとの意見が出された。

## Ⅲ今後の課題として意識されたいこと

①児童の健全な育成のためには、保護者および地域との連携が大切であります。評価委員の方々からは、「もっと地域同士や学校とのコミュニケーションを図る必要がある」「父親がもっと教育に関わることが大切」との意見が出されました。また、別の委員からは、「地域コミュニティーを作る」といった意見が出されました。地域のつながりを深くするという考えに賛同が多く、「区長として、地域行事を充実したい」「地域の御柱や御輿に子どもを関わらせたい」といった意見も寄せられました。

②学習指導に関しては、「本物体験の取り組みはとても良い」という意見が出ました。これまでの取り組みの積み重ねもあり、キャリア教育の面からも、ぜひ続けていってほしい点だと思います。

### ※特記事項

竜王北小学校は特別な事情(校区内に児童養護施設がある。)を抱えている学校でありながら、校長以下教師が一丸となって教育活動に取り組んでいます。児童を学年、学級の担当教師を中心に学校全体の教師が支援する体制となっています。

記載責任者 竜王北小学校 学校関係者評価委員 氏名:宮田さとみ 印